

平成 29 年度第二期特別支援教育専門研修において 言語障害教育専修プログラムを受講する方へ

言語障害教育専修プログラムにおける講義・演習での使用や、相互の情報交換に資するため、可能であれば、以下の資料を各 1 部ご持参ください。

1. 勤務する学校、教室等の概要が分かる資料

学校要覧、通級指導教室概要、ことばの教室案内など。写しでも構いません。

2. 研究会、実践発表会、事例検討会等で発表したことがある方はその資料

全国、都道府県、地域、校内、教室内等、会の規模は問いません。

3. 言語障害教育に関する各自の課題

指導・支援に関すること、教室経営に関すること、研究・研修に関すること等、メモ書き程度で構いません。

4. 勤務する学校、教室等で使用している個別の指導計画の書式

様式を定めていない場合は、持参しなくても構いません。

- 上記資料については、事前に送付いただく必要はありません。また、可能な範囲でご準備いただることで構いません。
- 上記 1. 2. 3 については、講義「言語障害教育における実践研究」で活用するほか、様々な講義で活用することを考えています。
- 上記 4 については、講義「言語障害教育における個別の指導計画と子どもや保護者のニーズへの対応」で使用します。
- 上記資料は、講義だけでなく、相互の情報交換を充実させる点でも役立つと考えています。上記以外にも、研修や情報交換を進めていく上で活用可能と考えられる資料等がありましたらご持参ください。

☆不明な点は、下記の担当までお問い合わせください。

インクルーシブ教育システム推進センター 総括研究員 久保山 茂樹